

オーソスター2 リーマードライバー V-1010
オーソスター2 オッシレーター V-2010

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



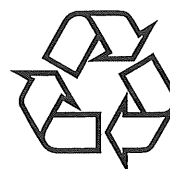
V-1010



V-2010

——— もくじ ———

- ・安全上のご注意 1 ~ 3
- ・仕様 4
- ・操作方法 5 ~ 9
- ・充電方法 9
- ・洗浄方法・滅菌上の注意 10
- ・故障と対策 10



Ni-Cd



使用済バッテリーは、
取外してリサイクルへ


このたびは、リーマードライバー、オッシレーターをお買い上げいただきありがとうございます。

安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。


使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。


注意文の「警告」、「注意」の意味について



ご使用上の注意事項は「警告」と「注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

「警告」：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

「注意」：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「警告」・「注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を、必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警 告

1. 本体、バッテリーはご使用前に、取扱説明書に記載した方法で必ず滅菌してください。
(注) バッテリーチャージャーは滅菌しないでください。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 本体、バッテリーチャージャーは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
3. 次の場合は、本体のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。
 - ・ 使用しない、または修理する場合。
 - ・ 刃物などの付属品を交換する場合。
 - ・ その他危険が予想される場合。
本体が作動してけがの恐れがあります。

4. 運転中は刃物および回転部には絶対に手を触れないでください。
 - ・けがの原因になります。
5. 不意な始動は避けてください。
 - ・スイッチに指を掛けて運ばないでください。本体が作動してけがの恐れがあります。
6. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・取扱説明書および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。事故やけがの原因となる恐れがあります。

⚠ 注意

1. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・本体やバッテリー、バッテリーチャージャーを、周囲の温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。
バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
2. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、機器の能力に合った速さで作業してください。能力以上でのご使用は事故の恐れがあります。
 - ・過負荷によりモーターの回転が停止した場合は、モーターおよびバッテリーの寿命を著しく短くする原因となりますのですぐに運転を中止してください。
 - ・回転数（振動数）が上がった状態で操作を行なってください。
3. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・機器を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をすると事故やけがの恐れがあります。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの恐れがあります。
 - ・機器に衝撃を与えないでください。破損の原因になります。
4. 機器は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用するとけがの恐れがあります。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。けがの恐れがあります。
 - ・バッテリーチャージャーのコードは定期的に点検し、損傷している場合は、取扱販売店に修理を依頼してください。感電やショートして発火する恐れがあります。
5. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に各部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、取扱販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動および停止操作のできない場合は、使用しないでください。異常動作してけがをする恐れがあります。
6. 機器の修理は、取扱販売店に依頼してください。
 - ・本体、バッテリーチャージャー、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してけがをする恐れがあります。
 - ・本体が熱くなったり、異常に気付いた時は、点検修理に出してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ず取扱販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

(バッテリーチャージャー、バッテリーについて)

⚠ 警告

1. 専用のバッテリーチャージャー (V-5210) やバッテリー (V-6010) を使用してください。
 - ・他のバッテリーチャージャーでバッテリーを充電しないでください。
 - ・バッテリー (V-6010) 以外は充電しないでください。破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
2. 正しく充電してください。
 - ・バッテリーチャージャーの入力電源は100Vです。ご使用前に電源電圧をご確認ください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。異常に発熱し火災の恐れがあります。
 - ・周囲の温度が0℃未満、または35℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーやバッテリーチャージャーを充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。感電や火災の恐れがあります。
3. バッテリーの端子間を短絡させないでください。針金、金属類で2つの端子をつないだりすると短絡することで発煙、発火、破裂などの恐れがあります。
4. 感電に注意してください。
 - ・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。
5. バッテリーを火中に投入しないでください。破裂したり有害物質の出る恐れがあります。

⚠ 注意

1. バッテリーチャージャーのコードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持ってバッテリーチャージャーを運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

■仕様

1. オーソスター2リーマードライバー (V-1010)

- ・定格電圧……………DC 12V
- ・無負荷回転数……………(n₀)0~350min⁻¹
- ・フレーム外装……………ステンレス
- ・本体質量……………1.25kg
- ・チャック部……………ハドソンロック

2. オーソスター2オッシレーター (V-2010)

- ・定格電圧……………DC 12V
- ・無負荷振動数……………(n₀)0~13,000min⁻¹
- ・フレーム外装……………ステンレス
- ・本体質量……………1.20kg
- ・ブレード取付部……………ワンタッチスプリングロック
- ・ブレードアングル……………45° 間隔360° 回転可能

3. バッテリー (V-6010) —別販売品—

- ・型 式……………ニッケルカドミウム電池
- ・電 圧……………DC 12V
- ・質 量……………0.66kg
- ・容 量……………1,300mAh

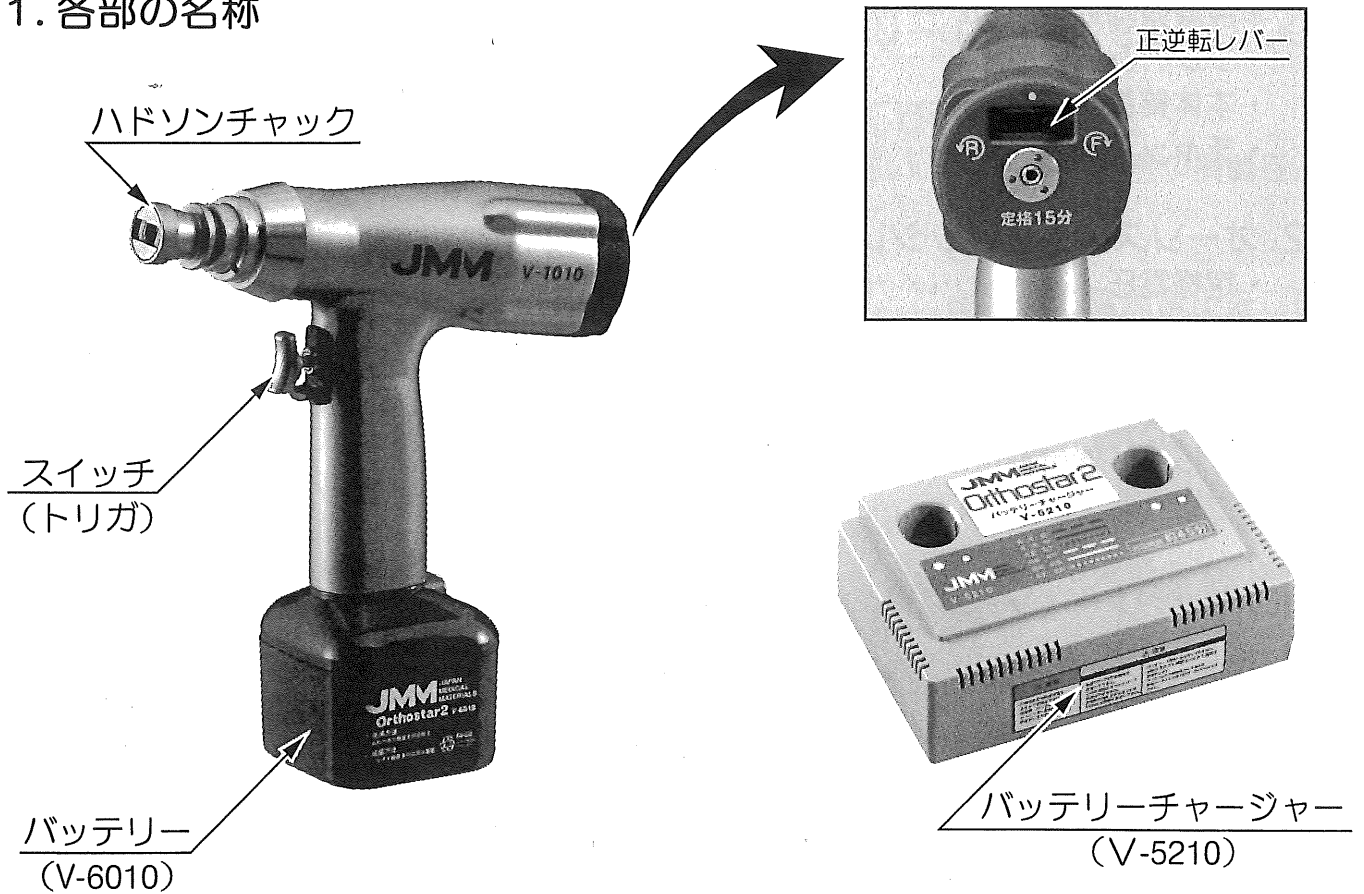
4. バッテリーチャージャー (V-5210) —別販売品—

- ・入力電源……………50/60Hz、AC 100V
- ・定格出力電圧……………DC 12V
- ・入力容量……………130VA
- ・充電時間……………標準45分
- ・口 数……………2口
- ・質 量……………2.73kg

■操作方法

●オーソスター2 リーマードライバー

1. 各部の名称



※バッテリーチャージャー (V-5210)、バッテリー (V-6010) は別販売品です。

2. バッテリーの装着

- ・滅菌済のバッテリーをリーマードライバー（本体）に装着します。
- （注）必ず満充電された指定のバッテリー（V-6010）を使用してください。
- （注）正逆転レバーはOFFの状態（中央位置）に有ることを確認してバッテリーを接続してください。

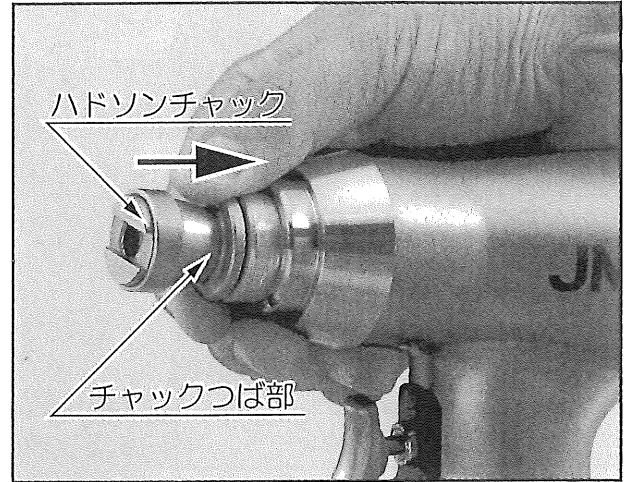


3. 器具の装着

⚠ 警告

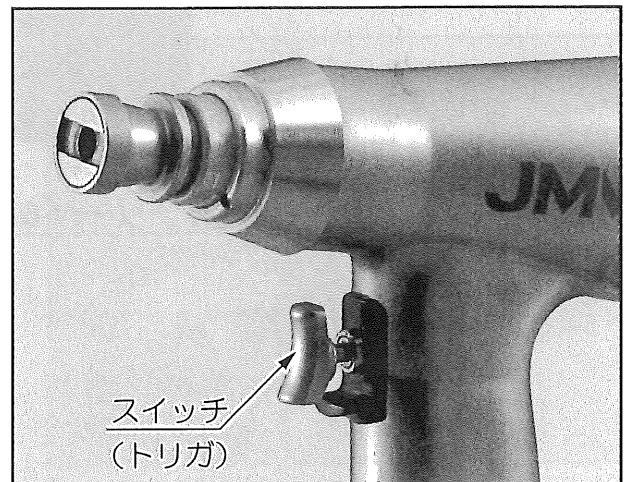
- 器具の装着の際は、必ず正逆転レバーをOFFにし、バッテリーを本体から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

- ハドソンチャックのつば部分を本体側に引き寄せることにより、チャックはリリース状態になります。
- チャック内のシャフトの切込みと、器具のシャンクの切欠きの方向を合わせて器具を挿入し、チャックのつば部分を離して元に戻すことにより器具はロックされます。（確実にロックされているか確認してください。）



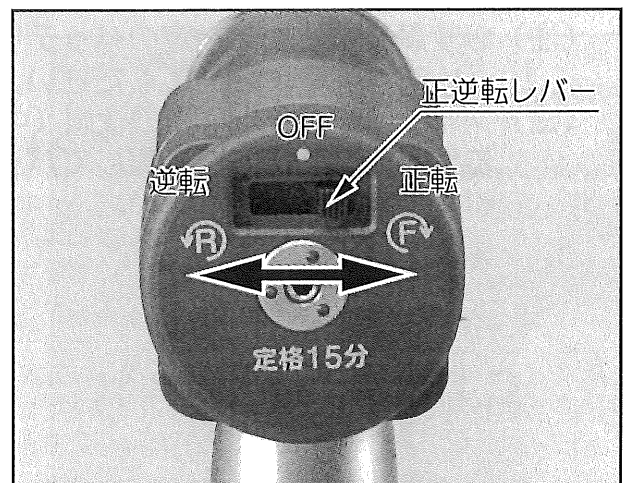
4. スイッチ操作

- スイッチは引き金方式です。トリガを引くとONの状態、離すとOFFの状態になります。スピードはトリガの引き具合で調節できます。
- 過負荷状態になると、自動的にモーターは停止しますが、トリガを離し再度引くことにより再起動します。
(注) 過負荷の原因を取除いた後、再起動してください。
(注) 刃物がロックした場合は、正逆切換レバーを逆転に切換え再起動してください。



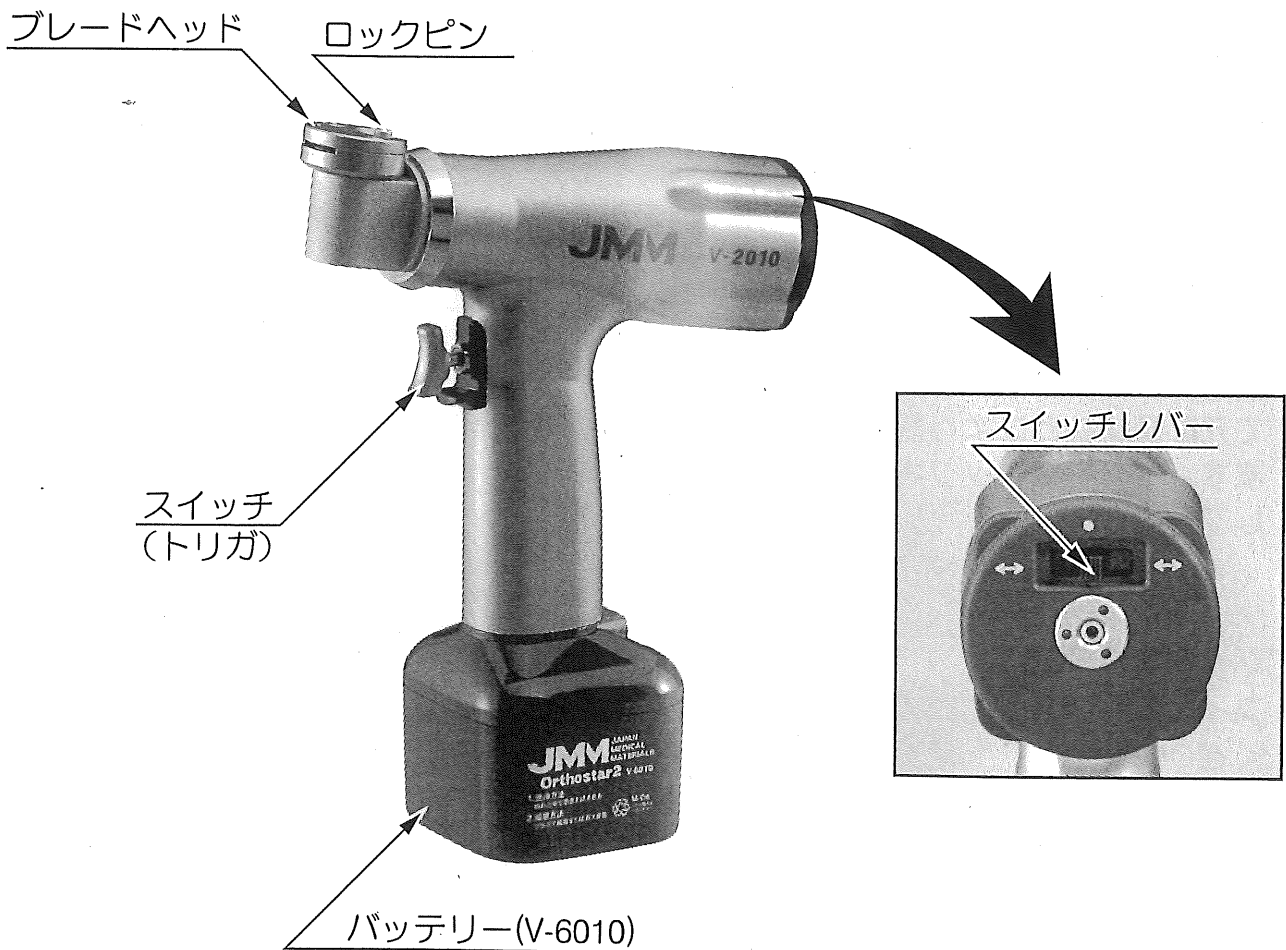
5. 正逆回転の切換え

- 回転方向を変える際は、本体後部にある正逆転レバーを切換えます。
- 正逆転レバーをF側にすると正転、R側にすると逆転となり、中央でOFFになりスイッチを引いても回転しません。
(注) 運転中は正逆転レバーの切換えは行なわないでください。
(注) 本機リーマードライバーの連続定格は15分です。15分以上の連続使用は避けてください。



●オーソスター2 オッシレーター

1. 各部の名称



※バッテリー（V-6010）は別販売品です。

2. バッテリーの装着

- ・滅菌済のバッテリーをオッシレーター（本体）に装着します。
- （注）必ず満充電された指定のバッテリー（V-6010）を使用してください。
- （注）スイッチレバーがOFFの状態（中央位置）に有ることを確認してバッテリーを接続してください。



3. ブレードの装着

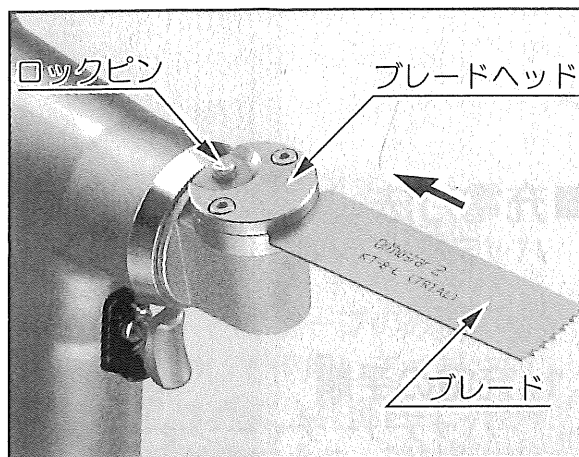
⚠ 警告

- ・ブレードの装着の際は、必ずスイッチレバーをOFFの状態（中央位置）にし、バッテリーを本体から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

（ブレードの取付け）

- ・ブレードヘッドにブレードを奥まで確実にさし込んでください。ロックピンを押さずに挿入した場合”カチ”という音がします。この状態でブレードはロックされます。

（注）ブレードの上部にすきまがなく、確実にロックされているかを確認してください。

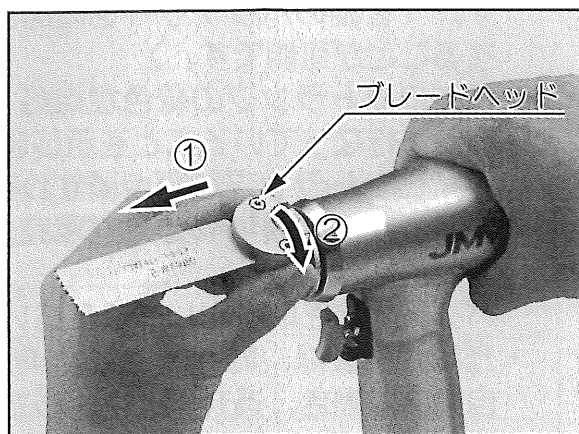


（ブレードの取外し）

- ・ロックピンを押して、ブレードを引抜いてください。

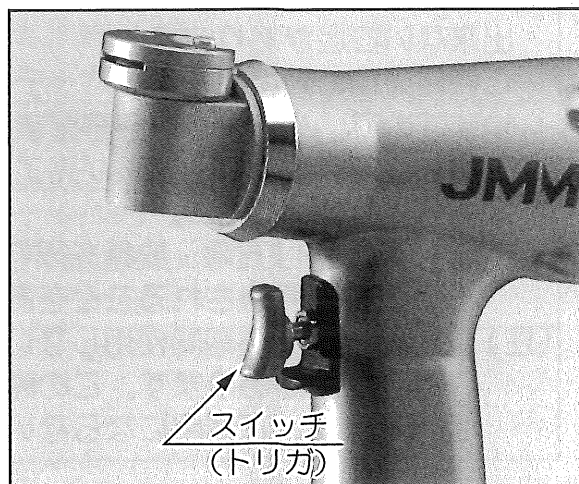
（角度調整）

- ・ブレードヘッドを矢印方向に引いて回すことにより、ブレード角度を45°間隔で360°回転させることができます。



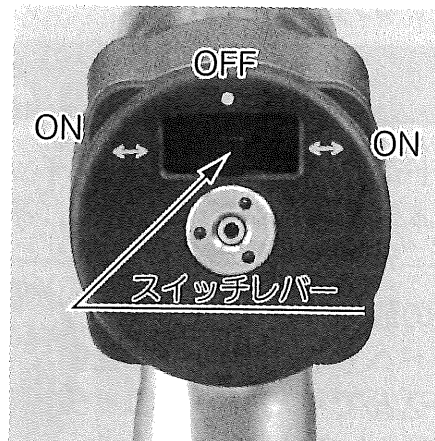
4. スイッチ操作

- ・スイッチは引き金方式です。トリガを引くとONの状態、離すとOFFの状態になります。スピードはトリガの引き具合で調節できます。



5. スイッチレバーの切換え

- ・ 本体後部のスイッチレバーを左右どちら側かにスライドすることによりブレードが動きます。
スイッチレバーを中央にするとブレードは停止します。

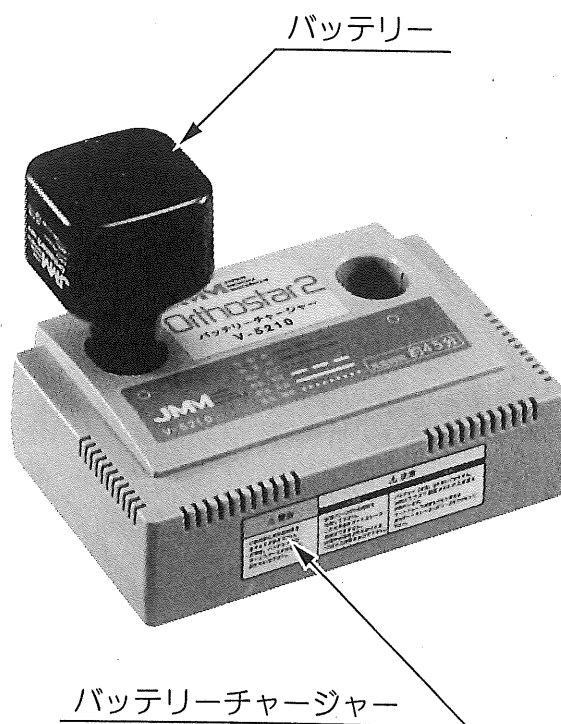


■ 充電方法

バッテリー（V-6010）の充電には専用のバッテリーチャージャー（V-5210）をご使用ください。

1. 充電の手順

- ・ バッテリーチャージャーの電源コードをAC100V電源に接続します。
- ・ バッテリーをバッテリーチャージャーのさし込み口にしっかりとさし込みます。（2個のバッテリーを同時に充電することが可能です。）
- ・ パイロットランプの緑色が点灯すれば充電を行なっていることを示します。
- ・ パイロットランプが短点滅すれば充電完了です。（通常45分で充電完了します。）
バッテリーを取り出してください。
- ・ 充電完了後は、内部の電子スイッチが自動的に働き、過充電を防止します。



2. 充電時の注意事項

- ・ 必ず専用のバッテリーチャージャー（V-5210）で充電してください。
 - ・ 周囲の温度0℃～35℃の間で充電してください。この範囲を超えると十分な充電が出来ないことがあります。
 - ・ ご使用直後の温度上昇したバッテリーを充電しますと十分な充電が出来ないことがありますので、バッテリーを室温まで冷却してから充電してください。
 - ・ 充電をしていない時、充電が完了した時はバッテリーチャージャーの電源コードを電源から抜いてください。
- (注) バッテリーは充電、放電を繰り返すことにより、徐々に劣化します。予備のバッテリーを常に用意されることをおすすめします。
- (注) バッテリーを長期間使用しないでいると、蓄電池が自己放電し一時的に容量が低下することがあります。この時は、充・放電を3～4回繰り返すことにより容量が回復します。ご使用にならない場合でも半年に1回の充電をおすすめします。

■洗淨方法

1. 器具およびバッテリーを本体から外します。
2. ブラシを用いて血液などの表面の付着物をきれいに取り除きます。
3. 本体は流水で汚れを完全に洗い流します。（この際、バッテリー挿入部より水が入らない様注意してください。）

バッテリーはぬれた布で表面をきれいに拭き取ります。

4. 水滴を切り、清潔なタオルなどで拭き取った後、自然乾燥させます。

（注）本体、バッテリーは液に浸さないでください。

■滅菌上の注意

本体、バッテリーはプラズマ滅菌、エチレンオキサイドガス滅菌が可能です。

やむを得ず、オートクレーブ滅菌する場合は以下の条件で滅菌を行なってください。

- ・ 本体 121℃、20分間
- ・ バッテリー 132℃、3分間（重力差空気交換タイプのオートクレーブのみ使用可）

（注1）本体が80℃以上になるとモーターは作動しません。冷却して使用してください。

（注2）オートクレーブの乾燥工程で135℃以上に上昇してしまうような場合は、乾燥工程を省いてください。また、ヒーターや壁面などに接触させると、接触部分の温度が高くなり、設定温度を超える場合があります。ヒーターや壁面から離して滅菌してください。

（注3）バッテリーチャージャーは滅菌できません。

■故障と対策

- ・ ご使用に際し不具合が生じた場合、下記項目をご確認ください。なお原因が不明の場合や修理については、お求めの販売店にご相談ください。

状態	原因	処置
スイッチが動かない。	スイッチと本体の隙間にゴミなどが付着している。	清掃してください。
スイッチを引いても作動しない。	バッテリーが正しく装着されていない。（ゴミなどが付着している。）	バッテリー、本体の接続部の点検およびセットの確認をしてください。
	バッテリーが充電されていない。	満充電されたバッテリーをご使用ください。
	バッテリーが寿命に達している。（他のバッテリーで確認）	新しいバッテリーをご使用ください。
充電しない。 （パイロットランプが点灯しない。）	バッテリーチャージャーの電源コードが電源に接続されていない。	電源コードの接続を確認してください。
	バッテリーがバッテリーチャージャーに正しくセットされていない。（ゴミなどが付着している。）	バッテリーとバッテリーチャージャーの接点部の点検およびセットの確認をしてください。
	バッテリーが寿命に達している。（他のバッテリーで確認）	新しいバッテリーをご使用ください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

発売元

日本メディカルマテリアル株式会社

大阪市淀川区宮原3丁目3-31

RYOBI

製造元

リョービパワーツール株式会社

広島県世羅郡世羅町大字本郷52

医療用具製造業許可番号：34BZ5014